

「貧困からの脱却」2

子どもたちに教育を・大人たちに仕事を -NPO法人アラジ代表 ユメミー

ユメミは山梨県で生まれ育ちました。小学校1年生の頃から鍵っ子で、お母さんは生活保護をもらいながら、町営団地に住み、女手一つでユメミを育てました。ユメミは小さいころ、両親が二人ともいて、休日にみんなで出かける家族がとてもうらやましかったことや、このように考えたことを覚えています。

「人は生まれた環境によって、その後の可能性が変わってしまう」

しかし、中学2年生のとき、お母さんが再婚しました。相手はなんと、母より18歳も年上の、成人している娘が3人もいる人でした。あっという間に名字が変わり、引っ越しをし、初めての家族と同居。思春期のユメミにとって、それはとても大変なことでした。でもお母さんはユメミにいつもこう言ってくれました。

「今から夢を描けば、なんにだってなれる。どんなことにでも、挑戦していいんだよ」

高校生になると吹奏楽の部活に入り、勉強と部活の両立、家庭環境、どれも辛いことばかりでしたが、ユメミには明確な将来の目標ができました。

「将来はシエラレオネの貧困を解決するために行動する」

それは高校2年生のときにテレビのドキュメンタリーを見たことがきっかけでした。シエラレオネの男の子、アラジのストーリーは、ユメミのその後の人生全てを変えてしまうくらいの衝撃だったので、シエラレオネで2002年まで続いた内戦で、国民の半分は難民となり、アラジの両親は、彼の目の前で首を切られ、亡くなりました。たった8歳の裸足のアラジ。内戦のショックで口が利けなくなった兄や、足の悪いおばあさん、小さい弟たちを養うため、毎日少しのお金を稼いで生活しています。そんなアラジの言葉にユメミは強いショックを受けました。

「お腹が空いた、でも、勉強がしたい」

わずか8歳の戦争を体験した男の子が、勉強をすれば、家族を幸せにできるかもしれないと考えたことに、悔しくて涙が出てきました。それと同時に、シエラレオネで起きた出来事を無視し続ける、日本や世界に対して、怒りを覚えました。そして、こう思いました。

「私には、家族がいる、学校にいて、勉強ができる。夢を描けば、挑戦し、努力することができ」

ユメミは「国際協力」を学ぶために大学へ進みましたが、シエラレオネを専門に支援する団体は日本にはなく、青年海外協力隊もシエラレオネには派遣されず、シエラレオネには日本大使館もないということがわかりました。自分がやるしかありません。

「シエラレオネに挑戦しなかったら絶対に後悔する」

「何にでも挑戦している」と言ってくれたお母さんは、大学卒業後、ユメミが就職せず、シエラレオネへ行くことに反対しませんでした。

ユメミはNPO法人「アラジ」を立ち上げ、今、現地スタッフと日本のスタッフと共にシエラレオネの貧困問題の根本を解決することを目指して、支援活動しています。具体的には、テイラー（伝統的な布で服などを作る人）の収入を支えるプロジェクトや、災害で親を失った子どもの支援・村の小学校に教材を届ける支援・コロナや病気を防ぐための教育支援などです。シエラレオネの人々は不安定な生活の中でも、とてもポジティブです。そんな人々にユメミは元気をもらいながら活動をしています。

以下は、NPO法人「アラジ」の使命と目標です。

「子どもたちに教育を、大人たちに仕事を、共に創る」

「誰もが夢にむかって努力できる社会へ」

少年アラジは今、どこにいるのでしょうか、何をしているのでしょうか。誰にもわかりません。でもユメミはいつか会ってこう伝えたいと思っています。

「あなたがいてくれたから、今私がいるよ」



支援しているテイラーさんがアフリカ布で作ったネクタイを持って
→アフリカ布の小物や洋服はオンラインで買えます (<https://alazi.theshop.jp/>)

注) NPO法人：Nonprofit Organization (特定非営利活動法人) のこと。一般的には、利益のためではなく社会問題の解決のための活動を行います。

(1513字)

(2020.12 Written by Yukiko OKUNO)

< 参考資料 >

- ・「NPO アラジ」ウェブサイト (2021.1.28確認)

<https://alazi.org/ouractivity/>



この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 - 継承 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。この作品を利用する場合は、「たどくのひろば」を出典として示してください。

例) 出典：「たどくのひろば」(<http://tadoku.info>)

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License. When you use this work, please indicate the source as in the example above.